



Rotary



HIGASHI-OSAKA EAST R.C.

国際ロータリー 第2660地区 東大阪東ロータリークラブ

CLUB WEEKLY No.2808

国際ロータリー会長
ゴードン R. マッキナリー

会長 城戸 総一郎

Rotary
District 2660



私たちの行動から希望が生まれる
活力あふれる楽しいクラブを築こう！



ロータリー親睦活動月間

例会日：2024年6月6日
(令和6年6月6日)

今日の例会

2024年6月6日

来週の例会

- 本日の卓話
「2023-2024年度 親睦活動委員会の活動ふりかえり」
西村 智子 様
- 今日の歌「君が代」「四つのテスト」
ピアノ 岩島 佳子 先生
- 例会前 6月度定例理事会
- 例会後 新旧合同理事会

- 6月13日(木)
卓話「最近の歯科事情」
北埜 登 君
- 例会後 地区大会実行委員会

会長の時間

城戸 会長

ガバナー月信6月号が届きました。今月はロータリー親睦活動月間です。
 延原ガバナーは、冒頭のメッセージでロータリーの「親睦」とは、親しい者同士の友情(friendship)ではなく、志を同じくする者同士の仲間意識(fellowship)を意味します。すなわち、ロータリーの奉仕活動を行うという志を持った人たちが共有する、いわば、「連帯感」や「協調」と言っても良いでしょう。「親睦」は、ロータリークラブが、クラブとして存続していくうえで、欠かすことの出来ない必要条件で、ロータリーの引力とも言えます。と仰っています。新しいメンバーにロータリーでの「親睦」を正しく伝えましょう。
 続いての記事は、先に開催された「2024-25年度のための地区研修・協議会」の報告が岡田実行委員長からなされており、当日の様子を写真と共に詳しく掲載されていました。改めて岡田実行委員長始め、皆様お疲れ様でした。
 さて、話は変わり、今回は「最も問題が解決しない考え方」と題して、岸良裕司さん(当時ゴールドラット・コンサルティング日本代表)のお話を披露します。京セラ在籍時、稲盛和夫さんは「私にもできるのだから皆にもできる」と常日頃語っていた。だが、僕は新入社員の頃、自分が稲盛さんのような凄い人になれるとは到底思えなかった。でもある時、稲盛さんのような偉大な人が存在しているからには、必ず何かの理由があるはずだと考えるようになった。要するに「あの人のみからできる」という考え方をやめたのである。「あの人のみからできる」と定義すると、学びがそこで止まってしまうからだ。大好きだった京セラを飛び出したのは43歳。現在様々な赤字企業や問題を抱えた組織の経営コンサルティングをさせてもらっている。相談の中身はそれぞれ異なるが、何か問題があって、ずっと解決しない時には必ず一つの共通した症状がある。それは「人のせいにする」ということだ。「あそこの会社は力があるから」「うちには人材がないから」といったように「〇〇のせいだ」という言葉が必ずどこかに出ている。いつも僕は同じ質問をする。「人のせいにして問題は解決しますか」世界中の誰に尋ねても「しない」と口を揃えて答える。にも拘わらず、我われは人のせいにしてがちで、その結果、問題を放置してしまう。見方を変えれば、その症状があったとしたら、そこに改善のチャンスがあるということだ。稲盛さんは講話の中で「宇宙は常に進化発展している。そこに心を委ねるならば、京セラも未来永劫発展する」と我われに語られた。僕も曲がりなりに50年以上の人生を生きてきて、確かにそうではないかと思う。世の中はよき方向へ向かっている。それなのに、その妨げになるものがあるとすれば、それは我われの持つ、最も非生産的で問題が解決しない考え方、「人のせいにする」ということではないだろうか。仕事というものは「自分がいたら助かる」という部分を見つけたところから始まるのだと思う。そしてそれは必ず見つけられる。職場には必ず困っていることがあるからだ。会社が自分を雇ってくれた理由とは何か。それを自らに問うところにきっと新しい扉が開かれている。以上
 夢を叶える。叶えるとは口へんに+ (プラス)と書きます。口へんに-という文字は有りません。プラス思考で喋っていると夢は叶う。私の好きなフレーズです。

東大阪東ロータリークラブ

HP: <http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長: 城戸 総一郎
幹事: 井戸田 精一
会報資料担当: 井上 家昌

創立: 昭和40(1965)年3月4日 例会場: ホテルセイリウウ 例会: 毎週木曜日 12:30~
事務局: 〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリウウ302号室
TEL072-985-0189 FAX072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

幹事報告

井戸田幹事

- 【1】 本日例会前、6月度定例理事会、例会後、新旧合同理事会
 - 【2】 6/7(金)IM第4組新旧会長・幹事会(金輪会)(城戸会長、戸田会長エレクト、井戸田幹事、山崎次年度幹事出席)
 - 【3】 6/11(火)衛星クラブ例会 19:00~
 - 【4】 6/13(木)例会後、地区大会実行委員会
 - 【5】 6/20(木)例会後、次年度クラブ協議会
- 《連絡事項》
- 【1】 本日例会後13:40~4F楓の間にて新旧合同理事会を開催いたします。新旧理事の方はよろしくお願いたします。

大橋ガバナーエレクト今月の予定 (代表幹事予定者:吉崎記)

- 6/7 諮問委員会
- 6/8 地区米山委員会新旧合同委員会
- 6/9 インターアクト合同会議
- 6/12 大阪西南RC55周年記念式典
- 6/13 高槻西RC35周年記念式典
- 6/15 青少年交換派遣最終オリエンテーション & 来日学生スピーチ
- 6/16 インターアクト全国会議
- 6/16 高槻RC70周年記念式典
- 6/17 EXPOフェスタ説明会、三月会(幹事団・AGE合同会議)
- 6/20 青少年奉仕統括委員会
- 6/23 大阪中央ミレニアルズRSC5周年記念式典
- 6/27 GG奨学生渡航前最終オリエンテーション

いよいよエレクト年度も最終月となりました。来月からはガバナー年度が始まります。クラブの皆様の協力で3セミナーが無事に終わり、ホッとする暇もなくクラブ訪問が始まります。また、11月には地区大会もあり、年が明ければいよいよ万博が近づいてきます。アーチック会長の合言葉である、「magic」「irresistible」の意味を考えながら、一つ一つのクラブがかけがえのない場所になることを目指していきたいと思っています。皆様の協力を頂き成り立つガバナー年度です。どうかよろしくお願いいたします。(大橋)

出席報告

5月23日

(5/30)の出席者数:25名(0)

5/30 出席率:58.14%

※()内数字は出席免除会員の出席者数
会員:53名(免除10名)

	5/9	5/16	5/23
HC出席	25(0)名	24(0)名	24(0)名
MU出席	3(0)名	4(0)名	7(0)名
修正出席率	65.12%	65.12%	72.09%

四つのテスト

真実か どうか
みんなに 公平か
好意と友情を深めるか
みんなのためになるかどうか



大橋GE 国際大会 報告

2024年5月23日~27日までシンガポール国際大会に参加してきました、初日はクラブナイトでタイヤナワRCと久しぶりにお会いしました。コロナの間は会えなかったですが、メールやGGのハンドオーバーセレモニーでは、リモートでお会いしているの、長い間会えてないという感覚は少なかったです。地区ナイトは300名以上集まり、延原年度の総括の様形で皆が盛り上がり、大変楽しい時間でした。友愛の広場ではカルガリーの登録をしたり、偶然に同期ガバナーと出会ったり、そしてタイチームがちょうどタイダンスを披露していたところで出会って、無理やりに舞台上に上げられ一緒にタイダンスを踊らされました。でも、これも良い思い出となりました。本会議は午後の部で石田さんと参加したのですが、すごい人で座る場所を探すだけでも大変でした。でも、ハンガリーと同期のタリさんとも出会えて嬉しかったです。開会本会議ではシンホーライオン&ドラゴンアーツループのパフォーマンスで始まり、恒例の国旗のパレード。そしてシンガポール国歌とフェザーマッキナリーさんのスコットランド国歌があり、本大会実行委員長のジェニファースコットさんの開会点鐘で本会議が始まりました。国際的な人道家のグラサ・マシエル氏は、なぜまだ何百万人の子どもたちが学校へ通えてないのか？今、私達が自問すべきは、特に女子の非識字の課題に立ち向かう準備が来ているかということとおっしゃっていました。要は女性のための権利平等と女兒のための平等な教育機会のために活動してくださいと私たちに訴えました。マッキナリー会長はロータリーでの活動で平和を推進することを呼びかけました。私は開会本会議しか参加しなかったのですが、閉会式に出た同期ガバナーからは良かったと聞いているので、カルガリーでは全部参加したいと思いました。今回は幹事団からもたくさん参加して頂き、また浅田国際委員長にはおんぶに抱っこで任せきりで、自分が国際奉仕副委員長ということをして失念して、お世話になりっぱなしで、本当にありがとうございました。次回のカルガリーは皆で楽しく行きたいと思いました。参加の皆様、本当にありがとうございました。

